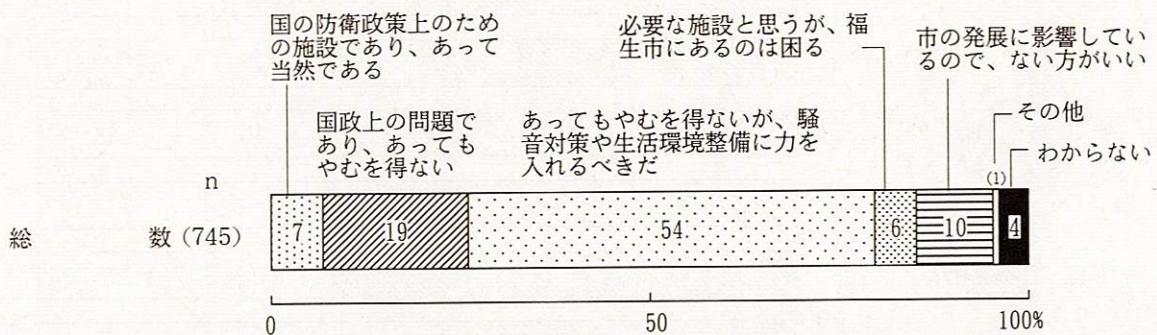


7. 横田基地

7-1 横田基地の賛否

問15 【回答票】次に、横田基地について伺います。この中で、日頃あなたが考えていること
に最も近いものを1つだけあげてください。

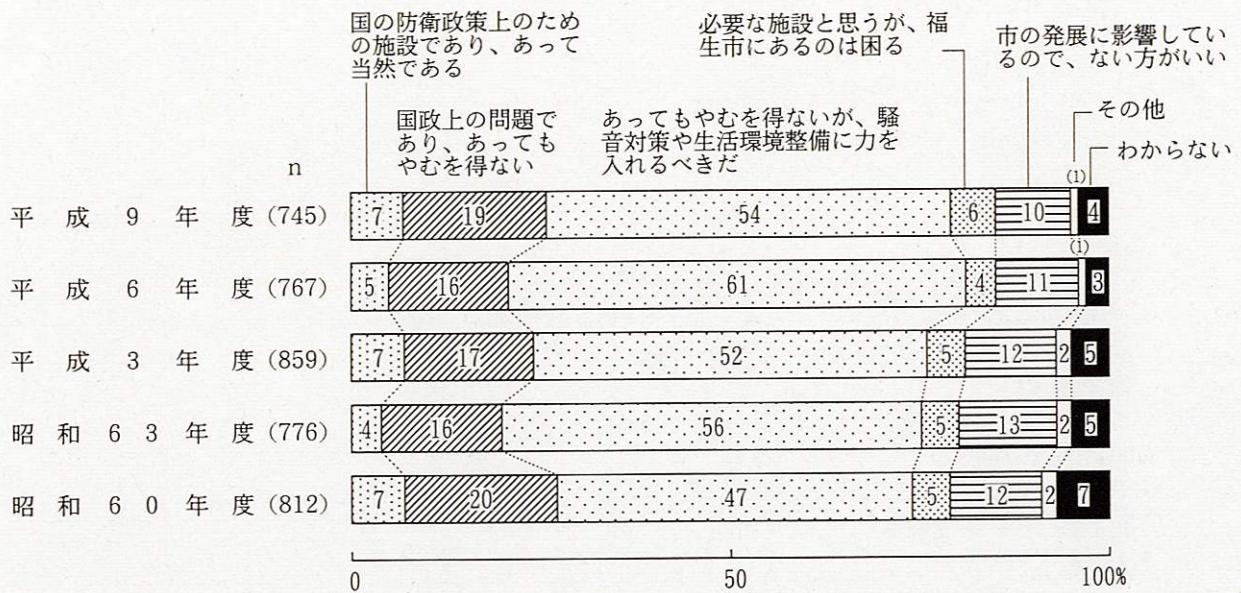
図7-1



横田基地についてたずねたところ、「あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が最も高く54%を占めている。次いで、「国政上の問題であり、あってもやむを得ない」が19%となっており、“あってもやむを得ない”と考えている人が多い。

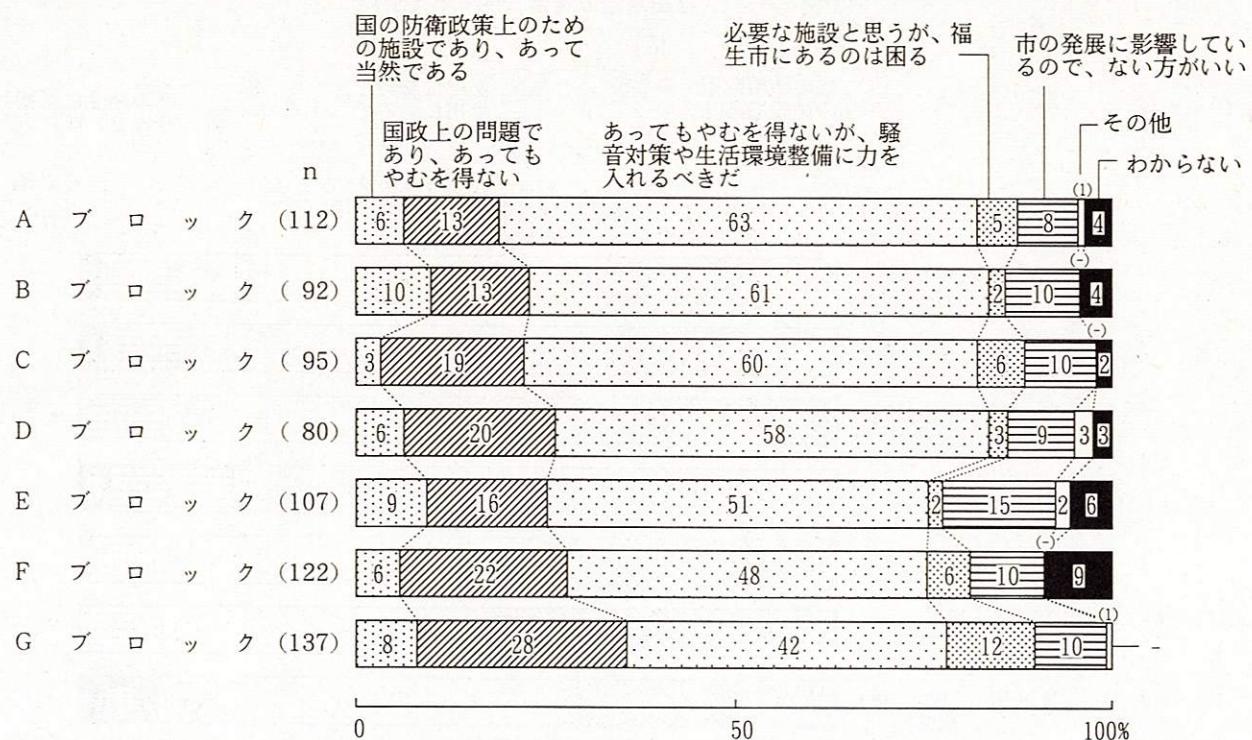
平成6年度の調査と比較すると、「国政上の問題であり、あってもやむを得ない」がやや増えており、「あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が7ポイント減っている。

図7-2 横田基地の賛否（時系列）



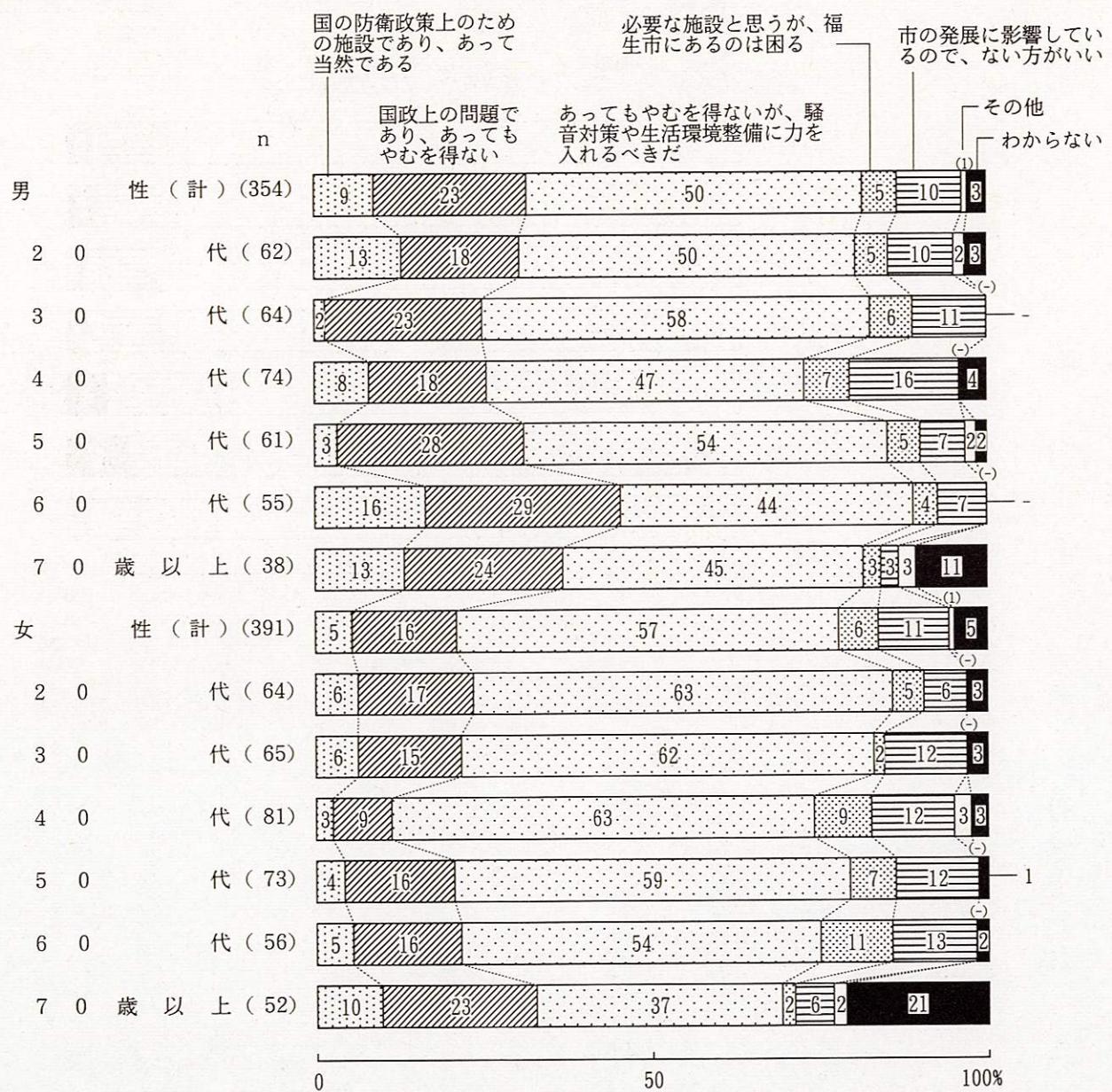
地域別にみると、A、B、Cブロックでは、「あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が6割と他の地域に比べやや高くなっている。

図7-3 横田基地の賛否（地域別）



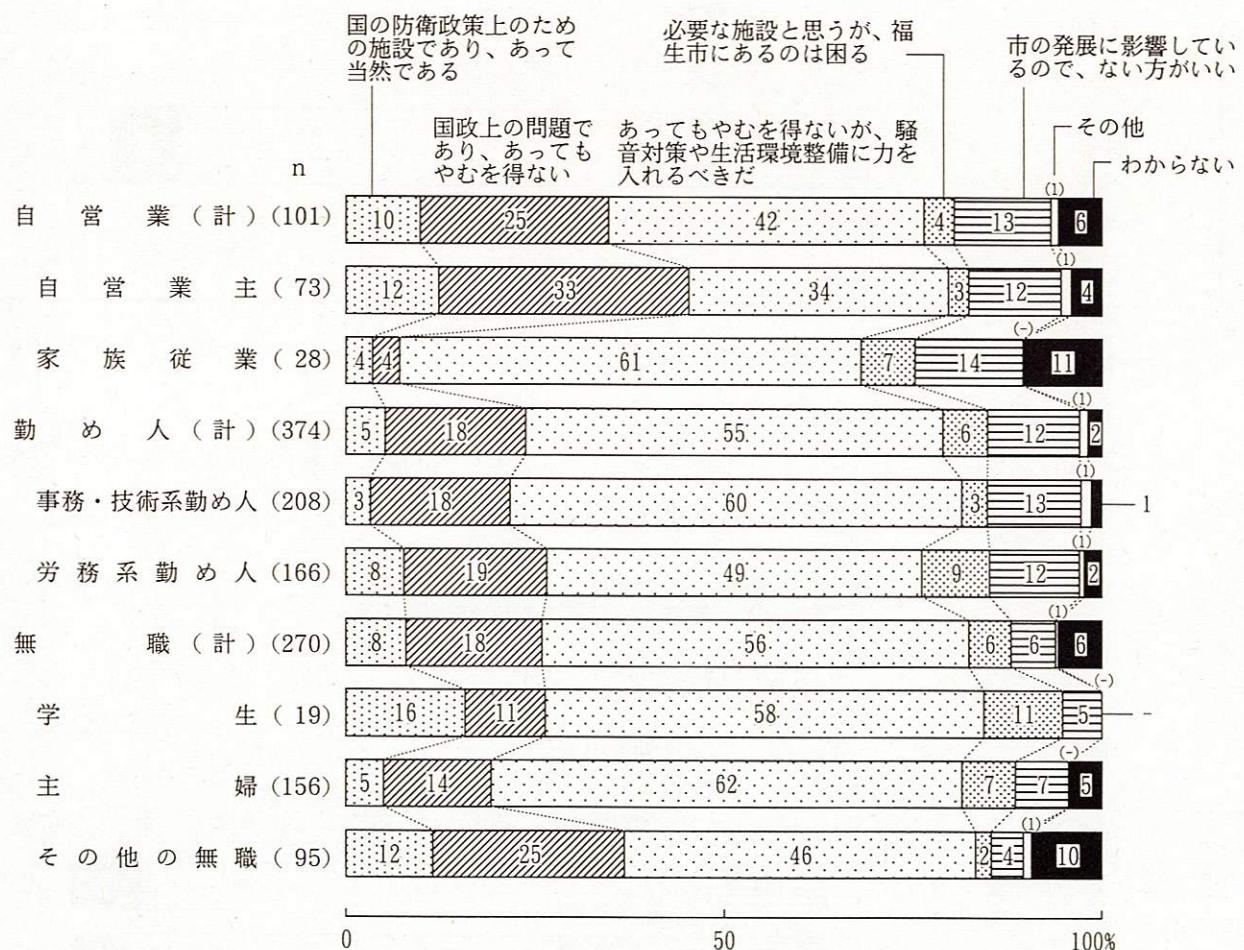
性・年代別にみると、「あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」は、女性の20代から40代にかけて6割を超える他の年代より高くなっている。また、男性の50代及び60代では、「国政上の問題であり、あってもやむを得ない」が3割弱と他の年代に比べ高くなっている。

図7-4 横田基地の賛否（性・年代別）



職業別にみると、全職業において「あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が最も高くなっている。2番目に高いものについては、自営の家族従業が「市の発展に影響しているので、ない方がいい」(14%)、学生が「国の防衛政策上のための施設であり、あって当然である」(16%)となっているが、他の職業においてはいずれも「国政上の問題であり、あってもやむを得ない」となっている。

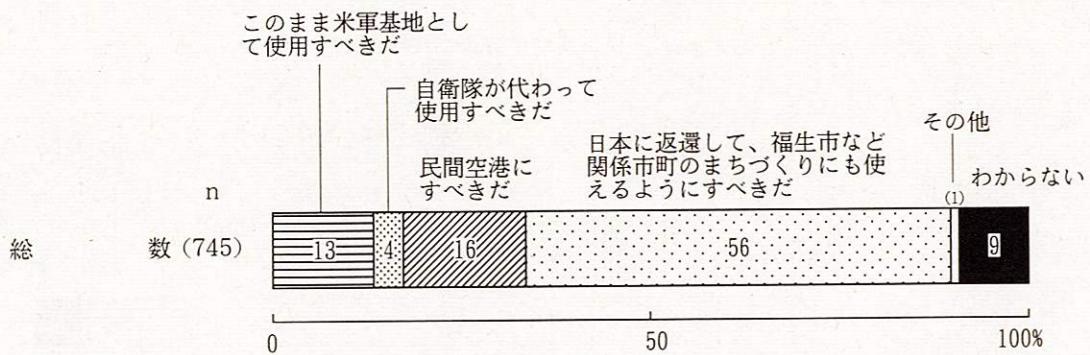
図7-5 横田基地の賛否（職業別）



7-2 将来の横田基地のあり方

問16 【回答票】将来、横田基地はどうあるべきだと思いますか。この中から1つだけあげてください。

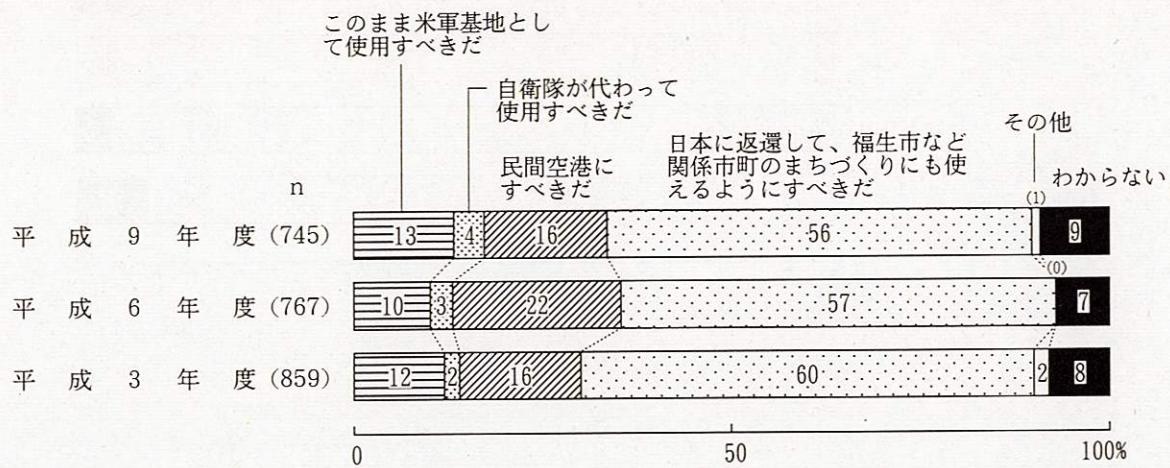
図7-6



将来の横田基地のあり方としては「日本に返還して、福生市など関係市町のまちづくりにも使えるようすべきだ」が56%と半数を超える最も高くなっている。

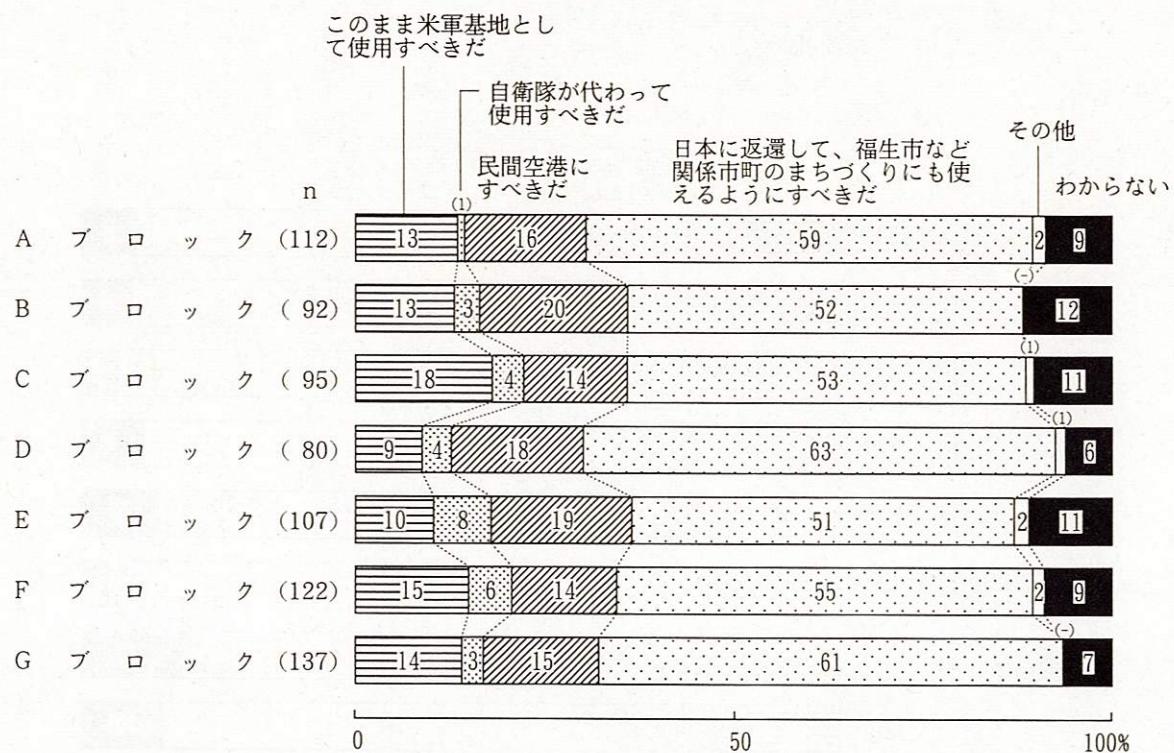
過去の調査と比較すると、「そのまま米軍基地として使用すべきだ」が平成6年度の調査時よりやや高くなっている、「民間空港にすべきだ」が6ポイント減っている。

図7-7 将來の横田基地のあり方（時系列）



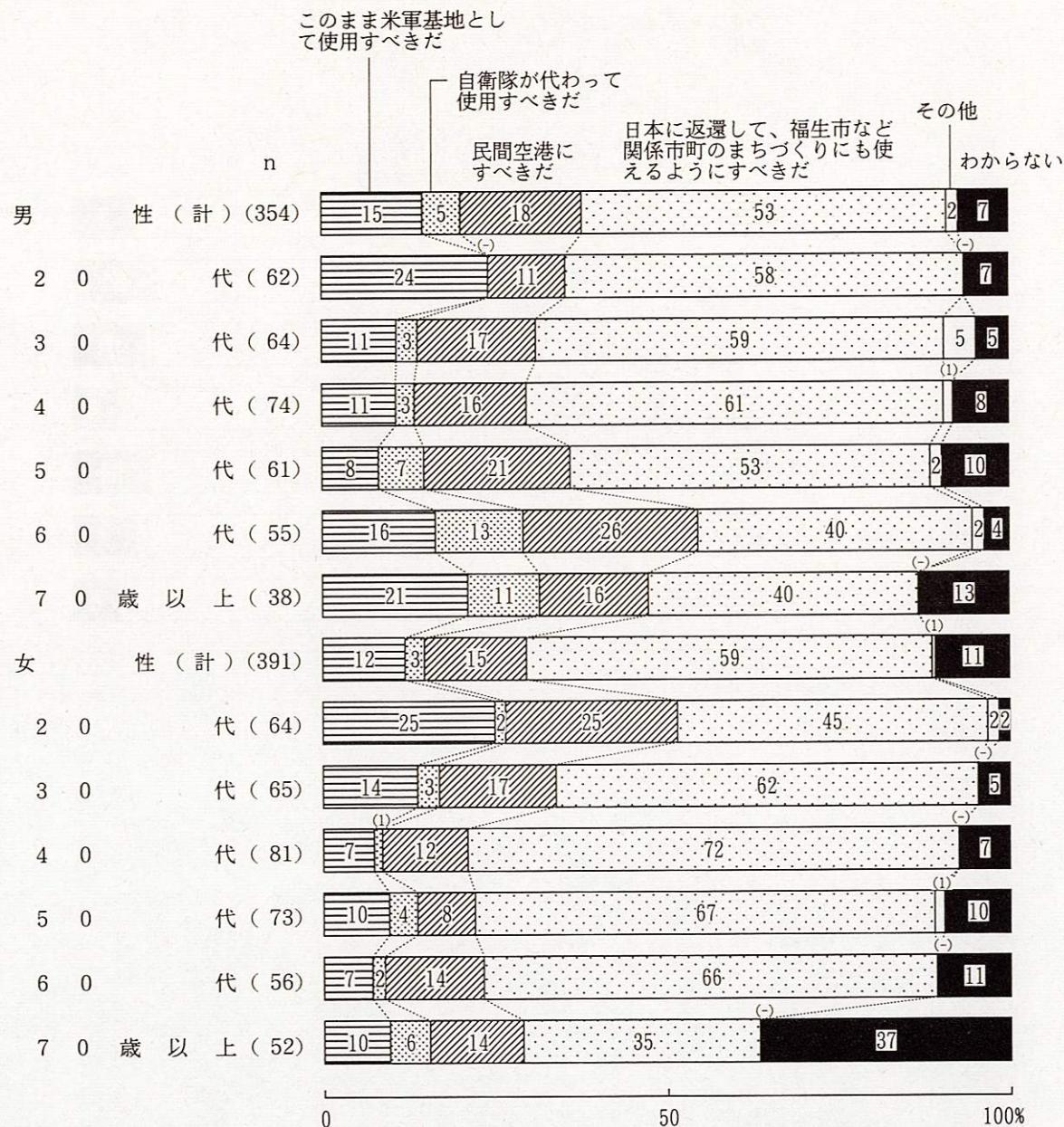
これを地域別にみると、全地域で「日本に返還して、福生市など関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」が最も高くなっている。2番目に高いものでは、Cブロック及びFブロックが「このまま米軍基地として使用すべきだ」(Cブロック18%、Fブロック15%)となっているが、他の地域においてはいずれも「民間空港にすべきだ」となっている。

図7-8 将来の横田基地のあり方（地域別）



性・年代別にみると、どの性・年代も「日本に返還して、福生市など関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」で最も高くなっている。特に女性40代では72%と顕著に高い。また、目立ったものでは、「このまま米軍基地として使用すべきだ」が男女とも20代（男性24%、女性25%）で、「自衛隊が代わって使用すべきだ」が男性60代（13%）と70歳以上（11%）で他の年代より高くなっている。

図7-9 将来の横田基地のあり方（性・年代別）



さらに職業別でみると、全職業において、「日本に返還して、福生市など関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」が最も高くなっている。特に自営業の家族従業（68 %）、主婦（64 %）、学生（63 %）が高くなっている。また、2番目に高いものでは、無職全員が「このまま米軍基地として使用すべきだ」（16 %）となっており、特に学生（26 %）で高くなっている。他の職業においてはいずれも「民間空港にすべきだ」となっている。

図 7-10 将来の横田基地のあり方（職業別）

